

トリノオリンピックもいよいよ大詰めです。日本選手の活躍は

1. 鳥羽小学校3年生・花園小学校3年生の学社融合授業

2月21日(火)は館内整理日を利用した学社融合授業を実施しました。9:30からの鳥羽小学校の3年生は、「もののねだん」「学校の様子」「道具」「遊び」「家の様子」「食べ物」といった子どもたちからの質問事項を事前にボランティアさんに知らせ、当日はグループごとにじっくりと聞き取り調査をしました。その後はロビーに集合し、リコーダーで「エーデルワイス」を演奏し、ボランティアの方々と「ふるさと」を合唱しました。博物館所蔵の足踏みオルガンの伴奏が何ともいえない懐かしい音を響かせてくれました。



質問中です



足踏みオルガンで伴奏



「ふるさと」を合唱

11:00からは花園小学校の3年生がボランティアさんに質問しながら、昔の暮らしを今の暮らしと比べながら学習を進めていきました。まとめの時間には、「昭和のよいところは、広場に紙芝居屋さんが来てくれて、お菓子を食べながら紙芝居を見ることができたところ」「便利なものはあまりないけれど、苦労や難しさを昭和の人は知っている」「平成の時代は楽なことが多いけれど、昭和はみんなで協力してものを作っていた」といった感想も出てきました。



路地裏のコーナーで



糸電話って聞こえるんだ



まとめの発表

2. ワークショップの様子 すりこぎとんぼと割りばし鉄砲

2月19日(日)には「すりこぎとんぼと割りばし鉄砲作り」を実施しました。学校からの見学で興味を持った小学生や大人の方も一緒にガリガリ、ガリガリ。一生懸命木を削ってプロペラを回していました。「どうしてプロペラが回るんだろう？」不思議な動きがなかなか楽しいのです。割りばし鉄砲は完成するとあちらこちらでガンマンが誕生。お菓子の空き箱めがけて引き金(棒)を引いていました。



ぼくもわたしもやってみようとして17名参加



いろいろ教えてもらいます



ガリガリやると、アラ！不思議

【これからの予定】

3月 4日(土)11:00～15:00「コースター作り」(製作時間10分程度)

3月 5日(日)10:00～15:00「布ぞうり作り」

(古布・裁縫道具・昼食が必要です)

布ぞうり作りについては電話申し込みとします。(3月1日より)

3月11日(土)13:00～15:00「石臼をまわそう」

(大豆からきな粉を作ります)

4. 明石市幼小中養護学校美術展 小学校・養護学校の部

現在は小学校・養護学校の部を開催中です。23日(木)～25日(日)まで。会場を訪れたおじいちゃんやおばあちゃんにお話を聞くと、「いつも孫の作品が楽しみだね。」「本当にどこの学校もすごい作品が並んでいますね。」と感心、感心です。見事な作品たちの前でしばし立ち止まって、じっくりと鑑賞されていました。



おじいちゃんと一緒に



おばあちゃんもニコニコ



力強い！綱引きの様子

5. おっちゃんの紙芝居も絶好調！

カチ、カチ、カチ、おっちゃんの拍子木が鳴り出すと、集まった子どもも大人もしーんとなっておっちゃんを見つめます。「昔はなァー、こんな大きな自転車で」と阿部さんの名調子が始まります。紙芝居「黄金バットナゾー編」「怪獣編」と「とんちクイズ」が今年も絶好調です。暖かな陽射しに照らされて、阿部さんの額には大粒の汗。子どもたちとのやり取りに全力投球の時間が繰り広げられます。



みんなぞろぞろと集まってきます



土日の紙芝居は平日とは違うのです



手作りおもちゃ

開催日 2月26日(日)、3月5日(日)、18日(土)

時間 各日 1回目 11:00～、2回目 14:00～

博物館観覧料が必要です。(小中学生のみなさんはのびのびパスポートが利用できます)

<http://www.edi.akashi.hyogo.jp/bunpaku/>

明石市立文化博物館 編集：永田浩史